

雲一つない快晴のハイキング日和となりました。



## 戦場ヶ原スノーシューハイク

Bランク

- [山行日] 2021年 2月 20日(土) 快晴  
[集会・出発] 野木町役場 AM 6:30 思川道の駅 6:45  
[交通・費用] マイカー 一人 2,300円  
[参加者] 16名 CL:吉田 SL:鈴木(光)  
大貫、小倉、尾澤、川又、菊池、栗田、小守林、西村、松本、森崎、柳田、山口、山田、吉金
- [コース] 歩程時間 4時間20分(含休憩) 歩程距離 8.0km  
野木 6:30→思川⇒栃木IC⇒ 赤沼 8:35 (スノーシュー・アイゼン着用)⇒赤沼出発 9:00 …小田代ヶ原(昼食:あずまやで炊事 うどん)11:00~12:20…泉門池…光徳入口 三本松着(14:30)15時出発⇒野木18時
- 「トイレ休憩」 日光口PA、赤沼 小田代原のトイレ冬場は使用出来ず。

### < 感想 >

アルプスサークル主催の戦場ヶ原スノーシューに参加して今回で3度目となる。今まで参加した中では一番のコンディション、戦場ヶ原は抜けるような快晴全くの無風、絶好のスノーシューハイク日和となった。始めはスノーシューを付けずに雪上を踏みしめながら歩き、しばらくしてスノーシューに履き替える。身体がなまっている？運動不足のせい？履き替えた当初は足が重かったが、頑張って歩いていたら身体が順応し軽快に歩けるようになり、だんだんと周囲の景色を楽しむ余裕が出て来た。休憩所で待っていた暖かいうどんは美味しかった。このような素晴らしい山行を計画された吉田 CL、鈴木 SL、うどん料理人ならびに先発隊の方々には感謝の一言に尽きる。コロナ禍の閉塞感が漂うこの頃において、戦場ヶ原スノーシュー参加者の皆々様の笑顔は明日を生き抜く活力に繋がるだろう。野木山想会万歳！！ (記:小倉)





雪の中をスノーシューを履いて、日光の戦場ヶ原をハイクする、山想会の人気の恒例行事で、今年は16名の参加で行われた。

スノーシューを履いての歩行は初めてで少し不安でしたが、快晴、無風と天気に恵まれたこと、小田代原で食べた絶品のうどん。今年は、例年より雪の量が多く、全行程スノーシューを使っの歩行を快適にすることができました。

この企画を計画して下さいCL、美味しいうどんを作ってくれたうどん班の方々、日光迄運転してくれた方々、その他多くの方々に大変お世話になりました。できれば、来年も参加したいと思います。(記:柳田)

